

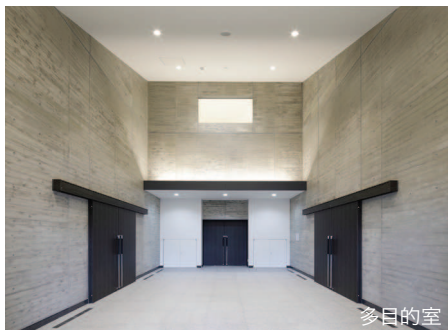
福島市新斎場が完成しました



南側外観

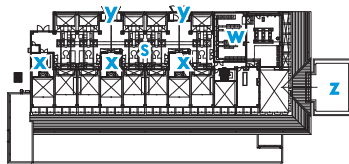


エントランスホール

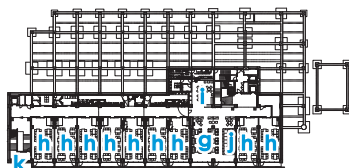


多目的室

PLAN

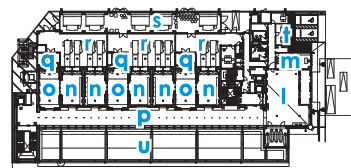


2F PLAN S=1:2000

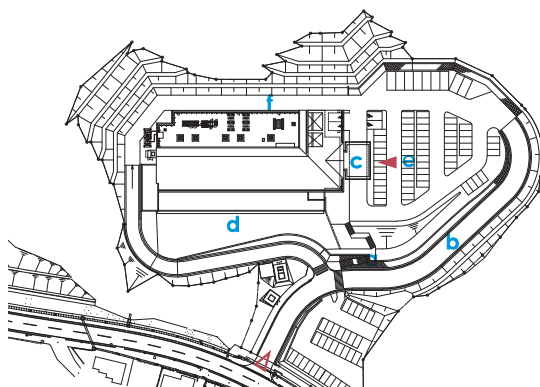


B1 PLAN S=1:2000

- g. 待合ホール
- h. 待合室
- i. 売店・軽食コーナー
- j. キッズコーナー
- k. ポンプ室
- l. エントランスホール
- m. 事務室
- n. お別れ室
- o. 多目的室
- p. 回廊
- q. 収骨準備室
- r. 炉室
- s. 炉機械室
- t. 業者控室
- u. 屋上庭園
- w. 電気室
- x. 空調機械室
- y. パルコニー
- z. 車寄せ屋根



1F PLAN S=1:2000



配置図 S=1:3000

- a. ポンプ小屋
- b. アプローチ
- c. 車寄せ・玄関
- d. 修景庭
- e. 駐車場
- f. サービスヤード



- ▶ 出入口
- ▶ 出入口: 車両

写真: 海老原一己

CONCEPT

地域の特性に配慮した斎場

地域の慣習を理解し、一連の葬送行為が個性の高い空間で行われるようお別れ室、多目的室を配置し、他の葬家と混線しない動線となるよう配置しました。地域の自然を理解し、故人を思い、ふるさとの景色を心静かに眺められるように、眺望の良い施設を目指しました。

利用者が安心して過ごせる

誰もが心安らかで、快適に過ごせる施設づくりを目指して、授乳室やキッズルームなどを備えました。

葬送の多様化や市民のニーズに対応可能なフレキシブルな運用を見据えた施設づくりを目指しました。

人と環境にやさしい

斎場自体が森に囲まれる「森の中の斎場」というイメージとなるよう地域の自然環境を保全し、自然と共生する施設を目指しました。

最新の環境性能を有する無公害の設備と災害時にも強い施設です。

最新の火葬炉設備を導入することで電気などが安定供給できる施設を目指しました。

DATA

敷地面積	: 18,511.00㎡
建築面積	: 3,097.73㎡
延床面積	: 4,718.56㎡
建ぺい率	: 16.74%(許容70%)
容積率	: 24.92%(許容200%)
構造・規模	: RC造、 地下1階、地上2階、塔屋 べた基礎、独立基礎
最高高さ	: 14.774m
軒高	: 11.874m
階高	: 5.0m/4.8m
天井高さ	: 2.90m、2.40m
主なスパン	: 10.0m×6.0m 8.0m×8.0m
設計期間	: 2014.06~2016.03
工事期間	: 2017.06~2021.03



西側全景

▶ <http://www.nissoken.co.jp>